

まちの話題

新城小学校

男子バスケット部3位入賞

第19回島尻地区ミニバスケットボール新人大会が2月24日、佐敷小学校で開催され島尻地区小学校から男子25校、女子26校が参加する中、新城小学校男子バスケットボール部が3位に入賞しました。5年生以下の部員約15名のチームにとっては、大きな快挙となり、会場からは暖かい声援が送られました。



新城小学校男子バスケットボール部

町老人クラブ連合会 山芋の重量でスーブ（勝負）



山芋料理を創作した国吉光子婦人会長（右から2番目）と、生活研究会のメンバー

2回目となる山芋スーブ（勝負）が3月3日、八重瀬町社会福祉協議会で

行われ各字老人会の代表者が集い山芋一株あたりの重量を競い合いました。単位クラブの育成をはじめ、山芋の栽培活動を通して生きがいや健康増進の一環としてその成果を披露しています。競い合いの結果、優勝は個体の総重量12kgの山芋を出品した安里の我那覇武二さんでした。

また、今回の山芋スーブでは、審査前に先立って山芋について理解を深めるために八重瀬町生活研究会のメンバーが山芋を使ったさまざまな料理を作り、試食会も行われました。

八重瀬町シルバー人材センター開所式

昨年11月に設立総会を開催した八重瀬町シルバー人材センターが、具志頭改善センターに事務所構えたことから2月19日開



理事長に就任した宇地原徳盛さんからあいさつ

所式を具志頭改善センターで開催しました。

開所式には、シルバー人材センター事業の概要についての研修も行われ会員約30名が参加し、事業の内容について理解を深めました。理事長に就任した宇地原徳盛さんからは、「事務所を開設したことでこれまで以上、積極的に動いていきたい。そのためにも会員全員が気軽に話し合える場所としていくことが大切です」とあいさつがありました。

なお、シルバー人材センターでは、今後とも会員になる60歳以上の方を募集しているので興味のある方は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：八重瀬町シルバー人材センター
TEL：998-0013

第1次八重瀬町総合計画「基本構想(案)」を八重瀬町総合開発審議会に諮問！

八重瀬町は、今後10年間（H20～H29）のまちづくりの指針となる第1次八重瀬町総合計画の策定に取り組んでいます。これまでまちづくり町民アンケートや地域ワークショップなどを実施しながら作成作業を進めてきましたが、このほど総合計画の基本構想(案)がまとまりました。

総合計画の策定に当たって、調査審議をお願いする総合開発審議会の第2回目の会合が3月7日（金）に行われました。はじめに、審議会の会長・副会長の選任を行い、会長に神谷榮助さん、副会長に宮城政徳さんを選任しました。その後、中村町長から総合開発審議会に諮問が行われ、神谷会長に諮問書と総合計画「基本構想(案)」が手渡されました。



中村町長から神谷会長に諮問書と総合計画「基本構想(案)」が手渡される。

チームワークで 三冠めざします

第19回島尻地区ミニバスケットボール新人大会で優勝した東風平小学校女子バスケットボールチームと学校関係者及び保護者が3月5日町役場を訪問し中村信吉町長に大会の成績を報告しました。

部員24名中、5年生が半分以上を占めるチームで、6年生が引退した後は、チームを引っ張る存在として優勝に大きく貢献しました。主将を務める新垣ひびきさんは「普段の練習でも声を出し合いチームワークを大事にしながら夏期大会、冬季大会でも優勝し三冠をめざしたいです」と意気込みを話しました。

中村町長は「普段から親や先生の言うことを聞いていれば、バスケットも上達すると思います。これからもしっかりした目標を定めてがんばってください」と激励しました。



東風平小学校女子バスケットボールチーム

沖縄総合事務局土地改良 総合事務所からのお知らせ — 国営土地改良事業 地区調査 「島尻地区」の農家の方へ

当事務所は、島尻地区（糸満市、豊見城市、南城市、八重瀬町）の農業にとって最も重要な水を安定的に確保するための調査を行って参りました。これまでの調査により、農業用水を安定的に確保するためには、再生水（那覇浄化センター処理水利用）を活用して行くことが最も有効な手段であるという結論に達しました。

今後順次、島尻地区の事業の対象となる農家の皆様に事業内容をご説明して、事業化に対する意向を確認させていただきます。

（事業の対象となる農家の方）

松尾原、富盛、東風平、小城、宜次、上田原、上原、富盛第2、友寄、大農原、世名城、前原、上原（小城）、小城第2、新城、石川、ガンリー、北滝川、安部地良、ソージ、志保土堂、後原、具志頭

問い合わせ

沖縄総合事務局土地改良総合事務所
調査課・計画課 TEL 856-6868
八重瀬町役場 農業土木課
TEL 998-2623

リコーダーコンテストで 具志頭小と白川小が入賞

2月9日に行われた第27回沖縄県リコーダーコンテスト（小学校・一般の部）で具志頭小学校が四重奏と合奏の種目で金賞を獲得し、白川小学校も合奏の種目で金賞を獲得しました。それを受けて2月22日、同学校の関係者と生徒らが役場を訪問し中村町長に成績を報告しました。



具志頭小学校と白川小学校のリコーダ部と学校関係者

卒業記念に沖縄伝統の凧フータンを製作

卒業記念に沖縄伝統の凧フータンを製作し大空に飛ばそうと白川小学校6年生が2月23日、白川小学校でフータンを製作しました。沖縄には昔ながらの凧があり今回凧の魅力を知ってもらいたいと白川ハイツ自治会長の山内さんが学校関係者などに呼びかけ企画したところ保護者を含め約200名が集まりました。こどもたちは、初めて作る凧に四苦八苦しながらもオリジナルの凧を完成させました。大田貴之君は「ひもをくりつけるのが難しく、いろいろ悩みながらつくりました。次第に完成していく凧に夢中になり楽しく製作できました」と話しました。



その後運動場で凧を飛ばすと勢いよく飛んでいく凧に生徒たちも大喜びでした。

白川小学校でフータンを製作